

随意契約理由書

件名	新港4突旅客乗降用渡橋整備業務その2	
契約の相手方	みづほ工業株式会社	
根拠法令	地方公営企業法施行令第21条の14第1項第2号に該当	
<p>随意契約の理由</p> <p>新港第4突堤旅客乗降用渡橋(平成27年竣工)は、神戸ポートターミナルに着岸する旅客船の乗降客に対応するため使用するバリアフリー対応のボーディングブリッジである。</p> <p>竣工から8年以上経過しており、高齢化進展等の利用者ニーズの変化に合わせてバリアフリーの対応水準を高め、さらに良好な機能を維持していく必要がある。</p> <p>この旅客乗降用渡橋の製作契約相手方は日下部建設㈱であるが、本体の設計業務は下請けのサノヤス造船㈱が行ったため、保守点検もサノヤス造船㈱が行ってきた。サノヤス造船㈱が独自の技術により設計を行っているため、構造・仕組み・運転方法をはじめ、機械装置・電気制御装置の各部品・システムも独自のものであり、他のメーカーとは機械装置・電気制御装置の互換性がない。したがって、サノヤス造船㈱のノウハウがなければ、バリアフリー水準を高める整備を施工し、またそれに関連した調整及び動作確認を行うことは不可能である。</p> <p>サノヤス造船㈱はグループ組織再編のため、令和3年1月4日にプラント事業をサノヤス・プラント工業㈱に事業継承し、さらに、サノヤス・プラント工業㈱は令和3年4月1日にみづほ工業㈱を吸収合併し、社名をみづほ工業㈱に変更した。</p> <p>みづほ工業㈱は、当該旅客乗降用渡橋の構造・制御等について十分に熟知しており、本業務の履行が可能なのはみづほ工業㈱のみである。</p> <p>よって、みづほ工業㈱との随意契約を行うものである。</p>		
担当部署 (問合せ先)	港湾局海務課事務係	(電話番号 078-272-1611)